

(5) 構造エネルギー工学専攻（後期課程）

① 共通科目

専攻	分野	科目番号	授業科目	授業方法	単位	履修年次	開講学期	曜時限	教室	担当教員	備考
構造エネルギー工学専攻		02CM001	構造エネルギー工学特別研究Ⅲ	C	2	1	1～3	集中		専攻の専任教員 (欄外参照)	平成18年度以前の入学 者用
		02CM002	構造エネルギー工学特別研究Ⅳ	C	2	2	1～3	集中		専攻の専任教員 (欄外参照)	平成18年度以前の入学 者用
		02CM101	構造エネルギー工学後期特別研究	C	6	1	1～3	集中		専攻の専任教員 (欄外参照)	必修
		02CM102	構造エネルギー工学後期特別演習	B	2	1	1～3	集中		専攻の専任教員 (欄外参照)	必修

02CM001構造エネルギー工学特別研究Ⅲ、02CM002構造エネルギー工学特別研究Ⅳ、02CM101構造エネルギー工学後期特別研究、02CM102構造エネルギー工学後期特別演習 担当教員

山田恭央、阿部 豊、石川本雄、石田政義、井上哲郎、奥野 光、河合達雄、河井昌道、京藤敏達、正司秀信、鈴木弘之、寺本徳郎、西岡牧人、松内一雄、村上正秀、渡部 修、磯部大吾郎、笠原次郎、金久保利之、亀田敏弘、境 有紀、榊原 潤、武若 聡、松島亘志、文字秀明、庄司 学、白川直樹、藤野貴康、藤原暁子、松田昭博、松田哲也、
※秋本 肇、※鈴木隆之、※矢部 彰、※竹村文男、※山越隆雄

(注) ※は、連携大学院教員を示す。

構造エネルギー工学専攻(博士後期課程) 履修方法(社会人早期修了プログラムを含む)

- 共通科目の2科目8単位(必修)及び専門科目と研究科共通科目のうちから2単位以上を履修し、計10単位以上を修得すること。
なお、学生の過去の履修歴を勘案した指導教員の承認を条件として、研究科共通科目に代えて博士前期課程の専門科目を履修し、修了要件に含めることができる。博士前期課程の専門科目を履修し修了要件に含める場合には、必ず指導教員の許可を得ること。
また、研究科内で開設されている科目はすべて専門科目とし、特に制約は設けない。
- 他研究科において履修した科目及び大学院共通科目については、その10単位までを課程修了に必要な修得単位に含めることができる。
ただし、その場合には、事前に指導教員及び専攻長の下承を得るものとする。
- 修了要件は、計10単位以上を修得し、博士論文の審査及び最終試験に合格することである。